## SC経営士会【THE CIRCLE】第30号

## SC経営士会【THE CIRCLE】第30号



第25号 2023年10月発行

SC経営士会 業務・広報グループ 一社)日本ショッピングセンター協会 SC経営士会事務局

# 2023年度 全ブロック共催 新SC経営士 歓迎イベント開催報告

三井不動産株式会社 商業施設本部 商業施設営業二部 西本 宏永 (SC経営士会 副会長 関東・甲信越ブロック ブロック長)

全国で活躍する約750名(2022年4月時点)のSC経営士に加え、昨年度、新たに第31期のSC経営士47名が仲間に加わりました。本年6月、SC経営士会 全ブロックの共催により、実会場での参加とオンライン(Zoom)視聴を組み合わせたハイブリッド方式にて、新SC経営士の皆様の歓迎イベントを開催いたしました。

第1部では、第一線でご活躍されている(株)ビーエーシー・アーバンプロジェクト 代表取締役 矢木 達也様をお迎えし、「EC時代でも成長しているタウンセンターをアメリカから学ぶ」をテーマにご講演いただきました。

第2部では、事前に提出していただいた「プロフィールシート」をもとに、ご参加いただいた新SC経営士の方々をご紹介しながら、皆様の活発な交流・意見交換の場を設けました

さらに、歓迎イベント終了後、参加の制限をしないSC経営士会のイベントとしてはコロナ禍以来初となる懇親会を開催しました。90分という短い時間ではありましたが、長らく閉ざされ、待ち望んでいた交流を図ることができました。とくに、最後は中国・四国ブロック 井門ブロック長に三本で締めていただきましたが、参加者全員の息がぴったり合い、SC経営士会としての一体感を感じることができました。

- 1. 開催期日 2023年6月14日(水)
- 2. 開催場所
  - (I)講演、新SC経営士との交流・意見交換:日本ショッピングセンター協会 大会議室
    - ※ オンライン参加併用
  - (2) 懇親会:後楽森ビル 2階 「Koraku KIZENBOU」
- 3. 開催内容

【第1部】 講演(60分)

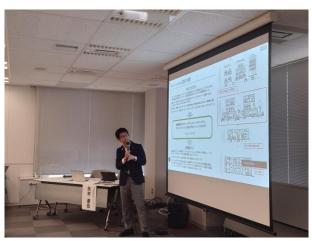
- (1) 講師:(株)ビーエーシー・アーバンプロジェクト
  - 代表取締役 矢木 達也様
- (2) テーマ:「EC時代でも成長しているタウンセンターをアメリカから学ぶ」
- (3) 内容:人々の生活に多様にかかわる「街の中心」として 機能している米国のタウンセンターについて学ぶ。
- 機能している木国のタワフセンターに 70 【第2部】 新SC経営士との交流・意見交換(60分)
- (I) 内容:事前に提出していただいた「プロフィールシート」 をもとに、進行役がインタビューを実施。記載さ れたトピックスをネタに、新SC経営士の人となり

を紹介。

- (2) 進行役:蓮池 美砂絵氏、吉田 広美氏 (SC経営士会 関東・甲信越ブロック 運営委員)
- 4. 参加者数
  - (1) イベント参加者数
  - ·会 場:42名(新SC経営士 19名、既存SC経営士 23名)
  - ・オンライン:約45名(新SC経営士 4名)
  - (2) 懇親会参加者数 42名



待ち望まれた懇親会



【第1部】矢木社長による講演



【第2部】新SC経営士との交流・意見交換

## 【近畿ブロック活動報告】

## 「ライブ体験を提案する新しいSC ―セブンパーク天美・ららぽーと堺の取り組み事例から」

SC経営士会近畿ブロックセミナー&懇親会として、2023年5月18日(木)にて近年開業した話題の2施設である「セブンパーク天美」と「ららぽーと堺」をリレー講演+視察の形式で行いました。両施設は、フロア中央の共用部に立体的なスタジアム空間をつくり、様々な集客イベントを展開する試みを始めています。若森正樹ブロック長(SC経営士 10期)のごあいさつの後、池澤威郎運営員からSCが賃料以外の収益の源泉をどう設計するのかの投げかけを行ないました。

セブンパーク天美では、秋本和宏支配人より開業時の様子や、「AMAMI STADIUM」を活用した閉店後の夜間のイベントのご紹介があったほか、阪南大学や松原市との産学官の地域連携の取り組みについてお話がありました。会場からは産学連携についてのお悩みの質問がデベロッパー側からなされました。その後、参加者は次の視察先へ移動をしました。

ららぽーと堺では、都慎太郎所長からご講演があり「ファンスタクロススタジアム」で行われたスポーツイベントやスポンサービジネスの説明がなされました。試合のパブリックビューイングや音楽イベントなど、多彩なメニューで集客力を図っていることが紹介されました。

懇親会では2施設の館長も参加し、角田圭一郎副ブロック長(SC経営士 18期)の乾杯発声により、ららぽーと堺のエッグスンシングスで 懇親会が開催されました。東京・名古屋・関西方面から32名の参加者があり、盛りだくさんの内容に満足されたと思います(SC経営士19期)池澤威郎)。



若森ブロック長よりご挨拶がありました。



32名の参加者にお越し頂きました。



セブンパーク天美の秋本和宏支配人から地域連 携の説明がありました。



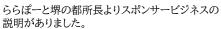
AMAMI STADIUM。



ファンスタクロススタジアム。



たくさんの参加者の皆様に来ていただきました。 感謝感謝です!



### 【中部ブロック活動報告】

### 「イオンモール豊川視察セミナー報告」

去る2023年7月19日、イオンモール豊川にて中部ブロック主催の視察セミナーが開催されました。

第一部「イオンモール豊川オープン状況及び地域連携取組」では、イオンモール株式会社 園谷ゼネラルマネージャーより、施設の成り立ち及び周辺状況をはじめ、施設コンセプト、まちづくり・地域連携の取り組みについてご説明いただきました。

イオンモール豊川は豊川市の都市整備の一環として、スズキ自動車2輪工場の跡地を利用して建設された、賃貸面積(?)63,000㎡の日本で38番目の規模のショッピングセンターです。施設コンセプトは「はじめてを、はじめよう」として、①2つの屋外パーク(セントラルパークとグランドパーク)を設置、②アウトドア、話題のライフスタイルショップを190店舗誘致、③地域プラットフォームを設置、④ESGにおける先進的な取り組みを行いました。また、まちづくり・地域連携に関する取り組みとしては、『地域連携の取組』、『行政との防災協定』・『産学連携の覚書』等推進し、2023年6月の東三河地方の豪雨では屋上駐車場を開放して地域に協力し市から感謝状をいただきました。『豊穣屋』にて、商工会議所が運営する豊川の特産品を集積したり、大学(愛知大学・豊橋創造大学)と連携した音楽イベントや子ども向けイベントを実施する予定です。将来的には「戦略的にぎわい交流エリア」として、文化会館等も周辺に移転予定となっています。

その後、施設のBMを担当されているイオンディライト株式会社 榊原センター長より施設の建築環境性やエネルギー消費性能、ESGにおける先進的な取り組みについてご説明いただきました。第二部の懇親会を含めて、20名以上にご参加いただき、盛会となりました。







【施設の環境に対する取り組み】



【懇親会後の集合写真】

## 「中部ブロック 拡大運営会議」

2023年8月10日、「SC協会創立50周年記念事業 中部支部セミナーについて」拡大運営会議が株式会社ジェイアール東海高島屋 社内会議室にて開催されました。SC経営士会研鑽研究グループにより提示された8つのテーマから①「『テナント』『地域』と共に進めるチャレンジングな取り組み」(セノバ)②「SCにおける官民連携と地方創生事業の実施」(アトレ土浦)③「サステナビリティ経営とSC~今やるべきESG経営とSDGs対応」(丸井)の3つを参考としながら議論を行なった。

拡大運営会議のなかで、共通ワードとして、『地域連携』が出たため、それに沿った内容とすることとした。また、中部は単館のSCが多いため、参加者が自分たちに落とし込める情報があるかが重要であり、地域連携の事例として、セントラルパークや大和リース(鞍ヶ池、ブランチ大津京)のPFIの取組、TーFACEのリニューアル等の取組、地域に根差した名鉄の開発、星ヶ丘のまちづくりを長年行ってきた星が丘テラスの取組などさまざまな事例を紹介する方針となった。

一方で、地域連携の重要性がある一方で、外貨獲得もまた重要ではないか(インバウンドや国内観光客)という意見もあり、東京には観光名所になるSCが多くあるが、愛知県ではあまりきかない。愛知県はレゴランド、ジブリパークなど観光資源があるが、観光アピールが弱く、観光が商業に結びついていない印象があり、今後の課題と考えられる。



【会議の様子】



【懇親会の様子】

## 研鑽・研究グループ 新グループ長ご紹介

### ■プロフィール

佐久間達也(さくま たつや) イオンモール株式会社 デジタルマーケティング部長 1983年7月30日生まれ(40歳) …ディズニーランドと同い年です! 2006年株式会社ダイヤモンドシティ(現在のイオンモール株式会社)に入社。京都・倉敷・秋田・沖縄と各地のモールで開店業務、増床リニューアル業務などを経験。 2017年、日本ショッピングセンター協会に出向。 イオンモール(株)に帰任後、営業本部、マーケティング部を経て、2023年4月より現職。



2016年にSC経営士を取得し、その後2017年11月~2020年3月の約2年半、SC協会に出向したことをきっかけにSC業界に携わる皆さまとの繋がりを多く持たせていただいておりますこと、感謝しております。

2020年3月に営業本部の一員としてイオンモールに帰任した際、コロナによる緊急事態宣言が発令される直前で、すぐにモールを閉める否かのジャッジを迫られるタイミングが来ました。エリア毎の対応をどう変えるか、お客さまにどう伝えるか、テナントさんへの連絡はどうするか、賃料の扱いをどうするか・・経験したことがない未曽有の事態でしたが、その時にもSC協会在任中の時にお会いした方々に大変お世話になりました。情報交換や、悩みを相談させていただいたり、時に励ましのお言葉を頂きながら、何とか乗り越えることができたことを今でも鮮明に覚えています。

その後、SC経営士会が作成したレポート「Withコロナ・Afterコロナに求められるSCへの提言」の作成にも携わらせていただきました。また、前グループ長の春川さんにお声がけ頂いたことをきっかけに、研鑽研究グループに入らせていただくことができ、今回ご縁あってグループ長を拝命することになりました。

横のつながりを大切にししつつ、SC経営士の皆さまにとって、研鑽を積み、将来のSCの在り方を研究することに資する内容を、グループの皆さんと一緒にご提供していくことができるよう努めてまいりたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。







日本SC協会出向時にお世話になった皆さま

SC経営士会「Withコロナ・Afterコロナに求められるSCへの提言」

### **■**ON·OFF

【ON】 デジタルマーケティング部では、来店客、非来店客の「属性・行動・心理」の可視化に努めていると共に、 顧客の「情報接触→来館→購買」の流れを分析するため、広告の効果性検証、人流分析、購買分析等を 行い、データドリブンなモール運営ができるような仮説・検証のサポートを行っております。

【OFF】(好きな食べ物)鉄板ナポリタン、スガキヤ、コメダ、味噌カツ、コメダ・・・ → あの県の出身です! (好きな映画)「ドラえもん」を初代作品からずっと見ています! →最近は家族で毎年見に行っています! (好きなスポーツ選手)サッカーの岡崎慎司 →がむしゃらに、チームのために泥臭く戦う姿が好きです!

### 退任のご挨拶

研鑚・研究グループで約2年間グループ長を務めてまいりましたが、このたび関係の皆さま、そして何より佐久間さんのご理解をいただき、グループ長の職をバトンタッチすることになりました。この2年間はコロナ収束を見据え、SC経営士の皆さまが知識をアップデートしたり、学びの機会を得たり、ということに少しでも貢献できたらと思って活動してまいりました。「資格更新講習」「例会」「SCの未来像を論じたYouTubeシリーズ」など、リアルとオンラインを組み合わせながら、時流に合わせた内容を提供してきたつもりです。とは言え、まだまだ十分ではなかったところ、これからは佐久間グループ長の体制で格段に有意義な活動が推進されることと思います。

私自身は新潟に転勤となり、来春開業予定のJR新潟駅ビル「CoCoLo新潟」の開業準備に携わることになりました。SC業界に多少なりとも話題を提供できるよう、開業時には様々な媒体を通して情報を発信し、改めて業界発展に寄与できればと思っております。

2年間、どうもありがとうございました。



春川 智(SC経営士第20期) 前職場:㈱アトレ 四谷店 現職場:JR東日本新潟シティクリエイト㈱

### 新SC経営士に聞く 金子 雅紀(カネコ マサキ) さん

大和ハウスリアルティマネジメント株式会社 SC事業部 開発部 企画グループ

#### ●受験の動機と感想

前職在職中にSCアカデミーを卒業(13期)。前職時代は直接SCの開発や運営に関わる事が無かったのですが、 現職の業務に携わるにあたり、改めてSCの事を学び・繋がりを持ちたく思い受験致しました。

全般的に出題内容が難しく、久しぶりの勉強でしたが部内に経営士資格を受け続けていた歴戦の猛者がいたので出題傾向等教えていただきつつ励んでおりました。

#### ●今後の抱負

SC業務経験がまだまだ浅く、日々の業務に加えて経営士会の勉強会や交流会になるべく参加して経験値を上げていきたいと思っております。

#### ●プロフィール

1991年 東京都足立区綾瀬出身。大体の方に治安が悪いところと言われます笑

2014年 (株)船場に入社。商環境(テナント・共通環境)の内装設計施工の営業企画を担当。

2021年 大和情報サービス(株)に入社。テナントリーシング及び施設管理業務を担当。

2022年 会社合併により企業名が大和ハウスリアルティマネジメント(株)に変更。2023年現在SCの開発業務に携わっています。

### ●写真

下段左 他社様物件を取得・リニューアルし当社運営管理施設となったアクロスモール春日です。

下段中 ロードバイクにはまってしまい、土日はもっぱら荒川沿いをサイクリングしています。当分の目標はIOOkm走破です。

下段右 大学時代の部活動でラクロスという競技をしていました。最近参加率は低めですが社会人草ラクロスをしてたりもします。







## 新SC経営士に聞く 佐野 元亮(サノ モトスケ) さん

株式会社リゾーム 営業グループ 執行役員 担当

### ●受験の動機と感想

リゾームはSC運営企業では無いので、SCの業務についてより深く知ることができればと思い受験しました。 試験範囲が広く合格できるか不安でしたが、最後の1ヵ月は休日にファミレスにこもって勉強したりして何とか 合格することができました。勉強時間の確保に協力してくれた妻と子どもたちに感謝です!

#### ●今後の抱負

SC経営士の方々と積極的に交流させていただき、いろいろ勉強させてもらいたいと思っています! 将来的には、リゾームの業務を通して培った、ITやデジタル分野の知見でSC経営士、SC協会、SC業界に 貢献できるととても嬉しいなと思います。

### ●プロフィール

1988年 高知県生まれ。その後、広島県、山口県と引越し、岡山県で就職。

2011年(㈱リゾーム入社。ショッピングセンター向けソリューションの営業担当としてキャリアをスタート。

2012年 大阪オフィス開設のタイミングで大阪に転勤。担当業務は変わらず、主に西日本エリアを担当。

2015年 東京オフィスへ転勤。営業担当は変わらず、主に東日本エリアを担当。

2023年 2015から現在までの間に課長、部長とマネージャー職を経験し、23年9月よりマーケティング/営業/カスタマーサクセスの統括を担当。

### ●写真

右 上 あまり業務中の写真がなく。。。自社のwebサイトからコピーしました! (5年くらい前の写真なので実際はもっとおじさんです)

下段左 社内研修でワークショップをしている時の写真です。行き詰っていたときなので、表情が死んでます。

下段中 キャンプに行って富士山を見ながらお酒を飲むのが大好きです。あと、人間4人+犬1匹という我が家の全メンバーです。

下段右 親は2人ともサッカー未経験なのに何故か子ども2人どちらもサッカーをやり始め、勉強のためにJリーグの試合を見に行きました。国立です。









## 【SC経営士アンケート結果報告】

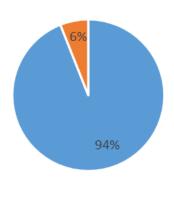
●先日SC経営士アンケートを実施いたしました。ご回答いただいた皆様ありがとうございました。今回はアンケート結果について抜粋したも のを報告いたします。SC経営士の皆さまの期待に応えられるような取り組みを検討してゆくとともにみなさまお一人お一人の活躍が「SC経 営士」というものの姿を形作ってゆくものと思います。是非一緒に盛り上げてまいりましょう。

アンケート手法: Googleフォームを用いた全SC経営士へのアンケート依頼をメールで実施 アンケート集計期間:

回答件数:46件(29期・30期・31期の方を対象とさせて頂きました。)

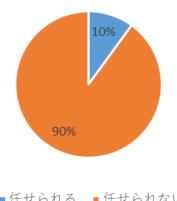
Q. SC経営士試験の受験時に、社内に支援制度がありますか?

## A. 9割以上の会員さまが支援を受けていると回答。



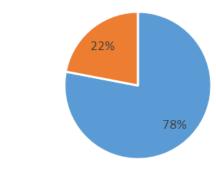
- ■支援有 ■支援なし
- Q.資格を持っていることで、社内で特別な役割を任される ことがありますか?

## A. 任せられている方は1割程度にとどまる。



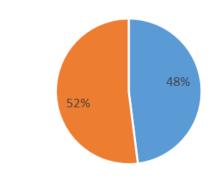
■任せられる ■任せられない

- Q. SC業界での転職において、SC経営士の資格取得は役に立つと 思いますか?
- A. 8割の方は役に立つと感じている。



- ■役に立つ ■わからない・役に立たない
- Q. SC経営士資格の取得前後であなた、または周りに変化が ありましたか?

### A. 約半数の方は変化を感じられている。



■変化があった
■わからない・変化なし

### その他フリーアンサーへの回答

- ■資格取得によって何が変化しましたか? 周りからの信用度が高まった 新人教育を任されるようになった 役職が上がった 社内外での人脈が増えた
- ■資格取得によって期待していたほど変化を 感じていないことは何ですか? 専門知識の向上 社内での昇格、昇進

## ■その他質問への回答

約半数の方が合格時に会社から報奨をいただいた。 約6割の方が会社から継続的な手当があると回答。

### LINK 経営士の輪

丹野 亮吾 (タンノ リョウゴ) 31期

株式会社新都市ライフホールディングス 光が丘事業本部営業部



- ・2008年株式会社新都市ライフへ入社
- ・2016年まで同社神奈川・埼玉・赤羽地区の施設運営・営業を担当。
- ・2018年SCアカデミー卒業(12期)
- ・2023年まで経営企画部を経験し、本社移転も経験。
- ・2023年の夏から光が丘IMAの営業担当として従事。

### 【経 歴】

### 入社当初

入社当時は主に神奈川地区を担当しておりました。 当時はリーマンショックでテナント様からも契約更新時に色々 なご相談を頂きながら仕事をして参りました。

### 赤羽時代

神奈川地区から北区赤羽へ移り、施設リニューアルに従事。 東日本大震災時2011年のリニューアルとなり、苦難を乗り越え オープンし、その後の運営までやらせていただいたので非常に 良い経験となりました。

### • 経営企画部時代

一転し、本社の事業計画等策定部門に異動。特に苦心いたしましたのが、コロナに対しての会社方針の提案です。何が正解なのかも分からいことも多く、取引先や現場を混乱させてしまったりと大苦戦。この時に会社の利益と継続性や将来への投資戦略等、現場業務では想像していなかったことを経験でき、改めて今後の不動産、SC運営の難しさを感じたところです。

また、約10年ぶりの本社移転業務のチームに参加したことは、いい経験となりました。

### • 光が丘IMA~コレカラ

**2023**年**7**月より東京都練馬区の「光が丘IMA」へ配属となりました

今までの経験に加えて、コレカラは**SC**経営士の輪での知見をさらに深めて、地域に愛される施設づくりを目指していきたいと思います。

研鑚会等、積極的に参加していきたいと思っておりますので どうぞよろしくお願いいたします。

### 【プライベート】



・サーフィンは社会人になって すぐに始めて、唯一継続してい る趣味です。

たまの休日にしか行けなくなってきましたが、地元の友達と気 兼ねなく話もできるし、気分転 換に最高です。



・嗜む程度ですが、苦手なお酒 はございません。

交流会にはなるべく参加してい きたいと思っておりますのでよ ろしくお願いいたします。

## 【施設紹介】

「W.A.OこどものくにSC|



神奈川地区時代は右も左も分かりませんでしたが、良き上司、 先輩に指導を受けながら仕事ができました。

WAO (略称) では最近温泉を掘り始めたのが話題です。

### 「赤羽アピレ」



住宅との複合施設で駅前再開発 施設ですが、コンパクトサイズ ながら衣食住がそろっており、 テナント様と切磋琢磨できた思 い入れがある施設です。

#### 「光が丘IMA」



都営大江戸線の終着駅でサラリーマンのお客様からは、「営業時間あと1時間ほしい(21時迄)」と良く言われております。劇場ホールの運営もあり、公園も近く、良い環境の施設です。お声がけ頂ければ是非ご案内させてきます。



「光が丘公園への道|



「IMAホール」

### 【紹介者コメント】

\_\_株式会社 丸井 \_\_ 磯部亜矢

丹野さんとはSCアカデミー12期の同期でした!もう卒業から5年も経つんですね…早いw

アカデミーの帰りにいつも飲みに行ってたのが懐かしいです。

今年めでたくSC経営士を取得されたとの事で、さらなる 活躍を期待してます!またみんなで集まって飲みましょう~♪

## 連載コラム



# SCと競馬と人生と 「新馬戦!2歳馬のデビュー」

業務広報G・中山(22期)です。

6月~9月は夏競馬ですが、同時に新たな2歳馬のデビューです。 私の出資馬たちも2023年3頭が競走馬として舞台にたつことが できました。(牡2頭・牝1頭)

名づけをした馬・姉も出資していた弟など思い入れのある馬ばかり。 暑さを吹き飛ばす全力応援を現地でしてきました!

中山の愛馬たちデビュー戦の結果

- ①フライフリーダム 牡 中山・ 芝2000m 8着
- ②エルフストラック 牝 中京・ダート1400m 4着
- 芝1800m ③カルマンフィルター牡 福島・ 9着

残念な結果でしたが明日の勝利を目指して頑張ります!

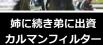
出資馬掲載につき、社台/サンデー/G1サラブレッドクラブ許可済



ガンダムから命名 フライフリー



エルフストラック







今月の一コマ @ひつまぶし稲生 エスカ店

新馬戦に限らず、地方遠征の楽しみは「食」。 今年の新馬戦では、中京(名古屋)・福島競馬 へ行くことができ、2回とも妻と一緒でした。 夫婦でSCを視察して食事もできて競馬は最高!



競馬遠征をネタにSC視察に活用しています(本来は逆!?)

### 【編集後記】

IO月に入り、ようやく過ごしやすくなってきたところですが、ときに生命をも脅かす異常気象に、SC業界はもちろん、社会がどうあるべきかまで問われていると ころ、コロナ期に大量購入したアクリルパーテーションが、5類化で大量のゴミとなり、その処分に鬱々としていた、そんなときに、沿線の大学で、社会課題と企業 活動をテーマとするゼミの学生さんたちから、共同企画のご提案をいただきました。

これまで人と人を「サエギル」ために使っていたアクリルパーテーションを再生し、未来の自分、大切な誰かに想いが「ツナガル」ハッピーレターのイベントをし ましょうと。そしてこの酷暑に、ゼミで日頃、共同活動をしているゼロウェイストのまち、徳島県上勝町の会社から、地ビールをキッチンカーで持ち込み、その発信 とあわせて、施設内の交通流動も活用して、売上にもつなげよう、というものでした。

https://www.shibuya-scramble-square.com/assets/pdf/about/2023073|scsq.pdf

我々社員も、事業性と効率性を追求する日常業務を離れ、ゼミ生みなさんと価値創造に向けて主体的に取り組むことで、互いの新たな一面に気づいたり、い つもは有償で企業に貸し出す広告媒体・イベントスペースを、実際に自分たちで使うことで見えてくる改善点も出てきたり、部門間の垣根を越えてよってたかっ て課題解決する場面が見られたり。そして解散式で「オトナって良いね!こんなオトナになりたい!」といわれたときは、思わず目頭が熱くなったものでした、と同 時に我々の存在意義にも立ち戻る、よき機会にもなりました。

もうひとつ、こんな機会もいただきました。先日SC協会の提供講座@多摩大学にて、"SCとは"をテーマに講義してまいりました。事業環境の変化を中心に講 義した一昨年の資料をupdateしようとしたところ、思わず手が止まりました。

事業スキームや歴史、事業環境の変化に応じた発展と課題といった「HOW」にまつわる説明は、あれこれ盛り込んでいたものの、「WHY」、すなわち我々が何 をめざし、どこに向かおうとしているのか、SCの存在意義、パーパスは、協会の定義を紹介するのみにとどまっており、今回は、ちゃんとここから同じ目線を持ち たいな、と。

講義中、僅かな時間ではありましたが、人口減少社会に向けた地域社会、 そこで発揮すべき存在価値、それに向き合う当事者意識、こうした思いを 素直に伝えてまいりました。指導教授の松本先生からも、事業性に加え、 数多くのステークホルダーとの協働で実現するSCの社会的意義や、これを ともなう永続的な価値創造に、学生みなさんの関心が見られるとのコメント をいただきました。

志ある若い世代とシゴトすることへの期待と同時に、自らがそれを忘れて はならないと、肝に銘じた夏となりました。

今月も最後までおつきあいいただき、ありがとうございました。

担当:今井(16期)



